

■アフターコロナ・激変の羅針盤 | “清豊”と“魂の進化”へ導く<理念経営道計画>【全 4 回】  
変化の荒波の先、あなたの会社はどこへ向かいますか？

過去の成功体験が通用しない今、必要なのは未来を創る「理念経営道計画」。  
それは会社の存在理念をカタチにする「航海図」であり「作戦書」です。

利益と幸せを循環させる「清豊」な未来と、  
経営者自身の「魂の進化」を叶えるための実践的な知恵を、  
全 4 回でお届けします。

(株)Tigre・HosBiz センター

Captain 平本(AI リライト版)

参考図書:「理念経営道実戦教本」・「理念経営道・入門」

【済】第 1 回 さあ、冒険の始まりだ！

なぜ今、経営に「清豊」と「魂の進化」という北極星が必要なのか？

【済】第 2 回 夢をカタチにする未来の設計図

会社の「存在理念」を利益に変える経営計画の描き方

【済】第 3 回 評論家はもう終わり！

成果を生み出す「実戦」と、人が勝手に育つ魔法の“しくみ”づくり

第 4 回 めざせ 300 年企業！

AI と共創する「清豊」な社会と、「ミロクの世界」実現への航路

~~~~~

第 4 回 めざせ 300 年企業！

AI と共創する「清豊」な社会と、「ミロクの世界」実現への航路

【目次】

■始まり

■AI が拓く「清豊」な未来:中小企業の最強の武器

■AI は、私たちを「清く豊か」にする

■結び:300 年先を見据えた「理念経営道計画」

未来を創る経営者の皆さん、こんにちは！

過去 3 回にわたり、激動の時代を乗り切るための羅針盤  
「理念経営道計画」について航海を進めてきました。

羅針盤を手にし、設計図を描き、船を動かし始めた今、  
いよいよこの航海の最終目的地、  
\*\*「300 年企業」\*\*という壮大なビジョンについてお話しします。

過去の成功体験が通用しない今、未来を創るためには、AI を最大の武器として活用し、  
「清豊かな社会」と「ミロクの世界」という究極の目標を目指す必要があります。

今回は、その航路の全貌を深く掘り下げていきます。

### ■AI が拓く「清豊」な未来: 中小企業の最強の武器

「AI なんて大企業の話で、うちには関係ない」そう思っていないですか？  
それは大きな間違いです。

AI は単なるツールではなく、\*\*「経営戦略そのもの」\*\*として捉えるべき存在であり、  
中小企業が大手と戦うための「最強の武器」となり得ます。

なぜなら、中小企業には大企業にはない\*\*「柔軟性とスピード感」

があるからです。

大企業が AI 導入に数ヶ月、数年をかける間に、  
中小企業は「まずやってみる」という精神で迅速に導入し、試行錯誤を繰り返すことで、  
圧倒的な「初動の差」\*\*を生み出すことができます。

AI を活用する目的は、以下の 3 点に集約されます。

#### 1) 戦略・ビジネスモデルの構築:

AI で市場動向や顧客ニーズを分析し、独自のビジネスモデルやポジショニングを確立します。

#### 2) 生産性の向上(業務変革):

業務効率化だけでなく、バックオフィスや事業そのものを変革し、  
限られたリソースで最大の成果を生み出します。

#### 3) 暗黙知の形式知化:

これが中小企業にとっての\*\*「魔法の杖」

です。  
長年の経験で培われたベテラン従業員の勘やノウハウといった「暗黙知」を  
AI の力で構造化し、

誰もが使える「形式知」\*\*としてパッケージ化することで、  
模倣されにくい独自の強みを築き、人を育てる経営資源へと進化させます。

では、どうやって AI 導入を進めればいいのでしょうか。

まずは、「何に困っているのか」「何を変えたいのか」という  
具体的な課題を言語化することから始めましょう。

そして、「社内版 ChatGPT」のようなツールを導入し、  
\*\*「AI に聞けば解決する」\*\*という文化を根付かせることが、  
スモールスタートの第一歩です。

### ■AI は、私たちを「清く豊か」にする

すなわち AI は、「利益」を社会に役立つ投資として循環させ、  
周りの人々、そして地球全体が幸せになる「清豊かな社会」へと導く強力なパートナーなのです。

「ミロクの世界」実現への航路：魂の進化とリーダーの使命  
「清豊」な社会の究極の姿こそ、「ミロクの世界」です。

この「ミロクの世界」は、特定のヒーローが築くものではなく、  
私たち一人ひとりが「世のため・人のため」という存在理念を追求し、  
「利他即利自」の精神で他者の幸せを優先することで実現できるものです。

そして、何よりも重要なのが、経営者自身の「魂の進化」です。

企業経営は、人間としての「器」を磨き、徳を積む最高の修行の場となります。  
困難や逆境に直面した時こそ、自己の内なる力を信じ、  
「希望と勇気」を持って立ち向かうことが、魂を成長させる糧となるのです。

ここで、300 年企業を目指す企業「アルナ」の事例をご紹介します。

同社は倒産寸前の危機を経験しましたが、  
「従業員満足度を優先し、利益重視の経営にシフトする」という  
「マイナスを切る勇気」ある決断を下しました。

その結果、業界・地域でナンバーワンの商材とブランドを確立し、  
今では「日本でいちばん大切にしたい会社大賞」を受賞するまでに成長しました。

これは、経営者の「魂の進化」が企業を再生させ、  
300 年企業への航路を確かなものにした好例と言えるでしょう。

### ■結び:300 年先を見据えた「理念経営道計画」

アフターコロナの激変の時代において、あなたの会社がどこへ向かうのか。その羅針盤となる  
のが、「理念経営道計画」です。

それは単なる経営計画ではなく、  
会社の存在理念を未来へつなぐ「航海図」であり「作戦書」です。

300 年先を見据え、繰り返し転生してもこの使命を果たすという、  
「永い忍耐と継続の力」こそが、  
真の「清豊」な社会と「ミロクの世界」を実現する原動力となるのです。

さあ、私たちと一緒に、この「理念経営道計画」をいか実践し、  
AI と共創しながら、利益と幸せを循環させる「清豊」な未来を築き、  
300 年先まで輝き続ける企業を目指していきませんか？

編集長 岩下一智 (株) Tiger・HosBiz センター・執行役員  
マーケット・クリエーター(MRC)

(株)Tigre・HosBiz センター

Captain 平本(AI リライト版)

参考図書:「理念経営道実戦教本」・「理念経営道・入門」

いかがでしたか？

今回を持ちましてご好評いただきました

■アフターコロナ・激変の羅針盤 | “清豊”と“魂の進化”へ導く〈理念経営道計画〉【全 4 回】

の連載は終了となります。

ありがとうございました。

次回は9月26日は 特別号として

「税理士も教えてくれない？経営会計で会社のお金を『勝てる資金』に変える秘策」  
をお送りいたします。

その後 10 月に入りましたら

これまた好評の ■中小企業経営者列伝、第 17 弾。を、  
全 4 回でお届けします。

どうぞ、お楽しみに！

~~~~~

■参考図書■Amazon 電子書籍&ペーパーバックの出版案内

「理念経営道・入門」kindle 版を 7 月 24 日に配信しました。

Amazon で検索されまして、今回の 4 回シリーズの「AI 経営革命」が、  
どのように経営の現場で推進され、経営課題が実現するか解説しています。

★利用料金

- ① プレミアム会員・・・無料
- ② フリー会員・・・・・・購入¥550（税込み）
- ③ ペーパーバック・・・・購入¥1320（税込み）

★音声ガイダンスの URL を HP に載せましたので

是非お聞きしてみてください。新鮮な刺激があるでしょう！！

<https://rinenkeieidoh.com/>

著者：(株)Tigre・HosBiz センター

Captain 平本 靖夫

~~~~~

本記事に対するご質問やご感想は下記アドレスまでお願いいたします。

[heart\\_gaia\\_gi@hosbiz.net](mailto:heart_gaia_gi@hosbiz.net)

~~~~~

バックナンバーは下記の URL を確認してください。

<https://rinenkeieidoh.com/MailMagazine>

社名：変更のご案内

第 3 の創業として、理念経営道を全身全霊をかけて普及の取組んでまいりますとともに  
持続可能な推進体制にするため「ティグレ社」とジョイントビジネス（JB）を組んで  
小規模企業・中小企業が「地域・業界No.1」となって、持続できるように

「創客 伴走型経営支援」をすすめてまいります。HP を更にリニューアルした暁には、  
詳しくご案内させていただきますのでよろしくお願いします

**新社名:: (株)Tigre・HosBiz センター**（ティグレ・ホスビズセンター）

~~~~~ 次回予告 ~~~~~

皆様のコメントを励みにして、航海を続けていきますので、重ねてご支援ご鞭撻を  
よろしくお願いします。

次回、第 717 号は

特別号

「税理士も教えてくれない？経営会計で会社のお金を『勝てる資金』に変える秘策」

を、25・09・26(金)にお届けする予定ですので、  
楽しみにしててくださいね。

※なお内容は予告なく変更する場合がありますので、ご承知ください。

- ◆「理念経営道実戦教本」のダイジェスト版（Amazon・kindle 対応）の  
「理念経営道・入門」が発売されましたのでご案内いたします。  
内容は、「AI 経営革命」で、AI をいかに使いこなすかのガイドブックです。

#### 目次

- ★はじめに ..... エラー! ブックマークが定義されていません。
  - 経営環境創出を担える人材の育成 ..... エラー! ブックマークが定義されていません。
  - AI 社会を自動車社会に例えると ..... エラー! ブックマークが定義されていません。
- 第1章 理念経営道は「世のため・人のため」を目指す ..... エラー! ブックマークが定義されていません。
  - 1. 「理念経営道」命名の由来 ..... エラー! ブックマークが定義されていません。
  - 2. 理念経営道では、経営者の「理念と徳目」が、企業の「進化・発展・持続」のカギ ..... エラー! ブックマークが定義されていません。
  - 3. 精神活動における新たな「進化・発展・持続」の3つの条件 ..... エラー! ブックマークが定義されていません。
- 第2章 強固な企業経営の「土台」は「創客（顧客の獲得・受注の促進）」 ..... エラー! ブックマークが定義されていません。
  - 1. 企業経営の基礎訓練と企業経営のゴールド免許を取るには ..... エラー! ブックマークが定義されていません。
  - 2. 経営者は「孤独」だが、「ひとりぼっち」ではない ..... エラー! ブックマークが定義されていません。
  - 3. 創客（顧客の獲得・受注の促進）こそ企業経営の要（かなめ） ..... エラー! ブックマークが定義されていません。
- 第3章 2025 年を基準にして過去 55 年と現在・近未来 15 年の時代トレンド ..... エラー! ブックマークが定義されていません。
- 第4章 AI とあなたの知見と経験知で、中小企業が大手に勝つ経営とは ..... エラー! ブックマークが定義されていません。

あなたの会社にもできる、AI 理念経営道進化のすすめ方エラー! ブックマークが定義されていません。

1. 「AI は道具ではない、“経営戦略”である」エラー! ブックマークが定義されていません。
2. 「AI×知財」で創出する“模倣されない強み”エラー! ブックマークが定義されていません。
3. 「事例に学ぶ“勝てる AI 経営”のリアル」.....エラー! ブックマークが定義されていません。
4. 「“うちにもできる”AI 経営革命の設計図」...エラー! ブックマークが定義されていません。
5. AI 理念経営道進化支援メソッド.....エラー! ブックマークが定義されていません。

第5章 事例に学ぶ「経営者の器」と AI の活用効果エラー! ブックマークが定義されていません。

1. ALN（倒産寸前の会社が『日本で一番大切にしたい会社』に）エラー! ブックマークが定義されていません。

2. TPM（ゴム試作成型メーカー：理念経営道のモデルメーカー）エラー! ブックマークが定義されていません。

★おわりに.....エラー! ブックマークが定義されていません。

1. 仏教由来の「経営」とは.....エラー! ブックマークが定義されていません。
2. ダイジェスト版の次号改定版出版（予告）. エラー! ブックマークが定義されていません。
3. AI を上手く利活用.....エラー! ブックマークが定義されていません。

◆参考図書.....エラー! ブックマークが定義されていません。

■LittleBiz 企業・中小企業で働く人々や、経営者が幸せでなければ、  
私たちは「世のため・人のため」になれない。  
とクルー一同尽力しております。

最後までお読みいただき感謝いたします。本当にありがとうございます。  
では、また次号で元気にお会いしましょう！

◆発信日.....毎週・金曜日

◆発行責任者.....Captain 平本靖夫

◆編集長.....岩下一智・(株) Tigre・HosBiz センター・執行役員  
マーケット・クリエーター(MRC).....CST 開発推進責任者

プロフィール

<https://rinenkeidoh.com/Members>

Facebook

<https://www.facebook.com/yasuo.hiramoto>

お問い合わせは <https://rinenkeidoh.com/Contact> まで

.....

ご愛読ありがとうございます

著者：(株)Tigre・HosBiz センター

Captain 平本靖夫

プロフィールは

◆はやぶさ・に関するお問い合わせ・質問は  
メールアドレス：[kazu\\_zohan@hosbiz.net](mailto:kazu_zohan@hosbiz.net)  
発行責任者：Captain 平本靖夫、  
編集長：岩下一智 MRC